

シロスミレ	<i>Viola patrinii</i> DC. var. <i>patrinii</i>	絶滅危惧 I 類
		スミレ科
選定理由	生育場所が限られていて個体数も少ない。園芸目的の採取圧がある。	<p>写真(山崎玲子)</p>  
形態の特徴	高さは10-15cm。葉は長三角形。花柄に沿って葉柄が立つ。花は白色~淡紫色。唇弁、側弁に紫条が入る。側弁の基部には毛がある。距は丸くて短い。花期は5-7月。	
生態的特徴	山地の草地にある。	
分布状況	北海道、本州に分布する。岐阜県では飛騨地方に分布する。	
減少要因	草地の減少と園芸目的の採取による。	
保全対策	日当りの良い草地の保全。採取の禁止。分布情報を公開しないことが望ましい。	
特記事項	最近では園芸種のシロスミレがあるが自然の中に持ち込まないことが望ましい。	
参考文献		

文責: 山崎玲子